

こうりん



国宝 太宰府 観世音寺 梵鐘（竜頭） 白鳳時代

内 容

- ・ 春彼岸法要のご案内
- ・ 説相箱
- ・ 純粹信仰の功罪
- ・ つくってみよう精進料理
- ・ お知らせ

小学校の児童にアンケートをとったところ、人間は死んでも生き返ると思っている子が非常に多いと聞きました。30数名のクラスで20数名が生き返ると思っているそうです。

これが本当なら大変なことではないでしょうか？コンピューターゲームで育ったせいかもしれません。死の封印、今の社会は生死を遠ざけてしまったのではないのでしょうか？身近な人々の死を感じられない、経験のなさがそうさせているのかも知れません。別れのつらさや哀しみを知らずに育った子供たちを責められないでしょう。怪我や病気が背負わない方がいいのですが、怪我や病気が治っても、死は必ず訪れることを教えなければならぬように感じたものでした。

彼岸法要のご案内

檀信徒各位

聖名、日1日と暖かな陽射しの今日この頃となりました。

皆様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。

平成17年に入りまして、早や3月の声をきき、恒例の春のお彼岸を迎える時期となりました。

就きましては下記のように春季彼岸法要を厳修いたしますので、ご多忙の処とは存じますが、お繰り合わせご参詣下さいますようご案内申し上げます。

合掌

平成 17 年 3 月

無量寺住職 堤 俊翁 拝

※日時 3月20日(日)(春分の日)
午後1時よりご回向、引き続き説教

※布教師 筑後市林鐘院 三宅 明信 上人

※ご回向料 1霊につき 金1,000円 以上

※お供米またはお供え米料

(随意御志納下さい。)ご本尊様のお供え、お花代にさせていただきます。

人生けるときはげみなければ、たとえば草樹の根なきが如し。

花を採りて日盛りに置かんに、能くばく時か鮮やかなることを得ん。人の生命も

亦かくの如し。うつりかわりはたちまちのあいだなり。もろもろの道をおさむる

人々にすすむ、勤め修めてすなわち真に至りたまへ。(善導大師「往生礼讃」)

お願い

墓地へご参詣のみなさまへ 枯れたお花などは墓地奥の焼却炉

そばの塵かごに捨てて下さい。

納骨堂へご参詣の皆様へ お供えはお持ち帰り下さい。

説相箱

その 1

日 本人は無宗教の人が多いといいますが、本当にそうでしょうか？

日本人同士で、「あなたの宗教はなんですか？」と聞かれると「私は佛教徒です。」「キリスト教徒です。」あるいは「神道です。」と答える人もいますが、「私は特に宗教は持ちません。」と答える人が多いように思います。特定の教会や教団に属していないところから、無宗教だということでしょう。

では質問を変えて「あなたは何か信じるものがありますか？」と尋ねるとどうでしょうか？今度は「なにがしか信じるものはある。」という人も多くなるのではないのでしょうか。

「信じるもの」は人によっていろいろだと思えます。それは尊敬できる人であったり、家族や親戚あるいは友人、職場の上司、学校の恩師をあげる人もいるでしょう。「信じるもの」が人でなく、物であったり、金品の人もいます。あるいは真理、自然や動物を信じているひともあるでしょう。

「問題にするな」という誠めがあるといいますが、得意先でこれらを口にすると思わぬ意見の相違に出くわし、話が決裂しかねないからだと思いますが、調和を重んじる日本人の性格なのか、取引優先で不利な言動は慎んだ方がいいのかも知れません。

し かし、海外に行くとうとうでしう。アメリカのような多民族国家は特にそうだと思いますが、むしろ、商取引には宗教の話も必要だということも聞きました。日本国内では単一民族ということもあり、あまり感じられないようですが、アメリカなどでは、取引相手を見るのに、その人がどんな信仰をもっているかが大きなポイントだということです。つまり、その人がどんな神を信じているかということが、その人を信じられるかどうかの判断材料でもあるのです。

宗 教を持つていることが、信頼獲得にもつながるのです。日本のビジネスマンもアメリカでは佛教徒と言う人が多いでしょう。で、相手は「どんな神を信じていますか」と尋ねてきます。すると、その辺から怪しくなってきた、はつきり答えられないと先方は「では、どこにお祈りにいくのですか？」と畳み掛けてくるでしょう。益と彼岸に墓参りをしていく、正月にはお宮に初詣にもいつているが、そこにどんな神様や佛様

がまつられているのかわからない日本人は、答えに窮してしまうのです。すると取引先はこの人は信じられない人であると見てしまうようです。そして、結果は商談不成立という場合もあるのです。「神を信じる人は、神に嘘をつけないから、人にも嘘をつかない」と思っている人にとつては、安心して付き合うことができないのです。

日本人は、宗教よりも宗教心そのものを大切にしているのではないのでしょうか？だから、いろいろな神や佛を受け入れて寛容な性格なのです。そして、先祖や両親家族を大切にして、感謝の気持ちを培ってきた。

第 一、家庭には佛壇があつて、キリスト教信者が毎週日曜日に教会にお祈りに行くところを、毎朝起床するとお茶や水を捧げ、線香をあげて、その日の無事を祈るのです。

このような国民は世界中探してもそう多くはないと思います。どこから、どこまでが、宗教かということとは一概には言えませんが、日本人が諸外国の人に比べて、信仰心がないとはいえないでしょう。ところが、最近の日本には恐ろしい宗教団体も出現して、それらが、宗教アレルギーにつながっているのも事実のようです。

今 私達にできること

唐井 阿加利

(平野中学校2年)

私達にもできること

なんでもやればできるはず
きつとあなたも幸せになる
小さなことからコツコツと
みんなで守るこの地球
みんなで救うこの地球
後世に残すこの地球
地球を守る私達
自然を守る私達
自然を保護する私達
私達にもできること
気持ちがいいと人は皆
心も豊かにやさしくなれる

浄土宗新聞ナムナムこどもの詩

中学生の詩 入選

純粹信仰の功罪

証文 『某町〇〇屋主人××同人妻△△は耶蘇である』

「これは奉行所に出された証文です。和尚さんどんな気持ちですか」。

その初老の紳士の落ら着いた態度は、決して住職を詰問に来たものではないことは判る。

しかし、この寺の現住職に是非とも見てもらいたいという真剣さが伝わってくる。

「この寺の何代か前、江戸時代の住職がこの証文を書いたことは確かなことです。封建社会において暴府の敵命とあらばいたしかたのないこととは思いますが、可哀想なことをしたもんでね」。

差し出されたその証文には毛筆で当山歴代住職の僧名がはつきりと読み取れる。まじまじと見ていた住職の胸に去来する憐憫の情。〇〇屋を及った不幸、夫妻の行く末。この一家の受けた刑はどんな刑であったか分からないが、おそらく一家断絶、いや打首・獄門、峻烈を極めたことであろう。

「そうですね。あなたのおっしゃるとおりです。奉行所へ虚偽の報告をする

訳にもゆかず、さりとて切支丹である

ことを證明すれば間違いない重罪。住職はできることなら書きたくなかったと思います。〇〇屋に出かけ言葉を尽くして転宗を勧めたことでしょうか。夜を徹して膝づめ談判が続いたのではないのでしょうか。」

「それでも首を縦に振らない夫妻の純粹さ、不動の信念に驚くとともに、命を捨ててまで信仰を貫き、神に忠誠を誓う二人のけなげさに感動さえ覚えたいでしょう。」

「心の中まで”ころべ”とは言わぬ。政治のおもむきに納得がいかなぬものもある。お上にとつて都合なものも邪宗と決めつけるのもまことに勝手な理屈ではある。しかしこんなご時世、ひと言、捨てる”と言ってくれまいか。私に”耶蘇である”と書かせないでほしい。と、意を尽くし懇願したのではないのでしょうか。」

「罪人として引かれて行った後、住職の心には深い傷として残り、痛みが消ゆることもなかったでしょう。本尊前に額づき、亡き〇〇屋の人達の冥福を祈り、ご回向や供養を生涯怠らなかつたと思います。そして人間社会の矛盾、世の無情、役目の非情に泣いたことでしょうか。」

重苦しかった最初の雰囲気もやわら

ぎ、紳士の友情もおだやかさを湛えていた。そしておもむろに、「和尚さん、あなたにそう言ってもらうと私の心も軽くなりました。幕藩体制の昔を今さら非難してもしかたがありませんが、悲しい時代の証拠を見つけたとき、まっ先にこの寺へ持参したのも和尚さんの今の言葉を聞きたかつたからかも知れません」と、少し安堵された様子で、寂しい微笑を浮かべ、その来訪者は帰って行ったのでした。

（この話は博多正定寺住職一田英寿上人の体験をもとにまとめたノンフィクションです）

命さえ捨てて信仰に生きる。その純粹な心は実に見上げたもので、宣教師の教化力には驚くばかりである。仏教徒に身命を賭すほどの純粹信仰があるだろうか。逆の立場で、仏教が迫害を受けたならばどんな態度をとるか。また仏教僧達はいかなる指示をするのだろうか。

宗

門改 武家社会の宗教政策として「切支丹禁止令」がある。島原の乱以降は特に厳しく取り締まつた。そして宗門改という制度は、人々

を仏教寺院に帰属させたのであった。寺

は幕藩体制の中に組み込まれ「宗門人別帳」（現在の戸籍簿）を備え付け、結婚・出産・旅行・移転・死亡などを掌握した。さらに「寺請證文」を取り扱うことによつて寺は権力と安定を得たのであった。

暴府が切支丹を邪宗門とするには、それなりの訳があつた。先進諸国は貿易や事業の隙に乗じて領土拡大をねらうところもあつた。その最初は先ず宣教師を派遣し、国の実情を掴み、やがて植民地として支配下に置くのが当時の常套手段であつた。また、天皇も将軍も神の下僕であるという教義のもとに、為政者の今に従わないのは、体制側にとつてまことに不都合だったのである。

踏

絵禁教励行のため行われたのが「踏絵」であつた。キリストや聖母マリアの像を足下に踏ませたのである。そして切支丹でない証明をさせ、教徒には、「ころび」を迫つた。

この真偽鑑別の方法としての踏絵は、信仰の純粹性を逆手にとつたまさに狡猾な手段であり、人権無視の庄政といわざるを得ない。このことによつていかに多くの人が信教の自由を奪われ、重罪に処せられたか計り知れない。

当時、切支丹では踏絵を踏むことができなかった人を信者のお手本として賛えたのであろうか。宣教師は「踏んではならぬ」と教えたのであろうか。

南

無の心 どんな宗教にも南無する心が必ずある。南無とは、帰依・帰命・敬礼・信従・祈禱・祈願。日本流に言えば、信頼・信用・尊敬・頼る・任せる・感謝などなどである。これは仏教もキリスト教（ユダヤ教・イスラム教）にもある。しかし一神教の南無には前述のほかに、絶対服従・絶対命令の意味が加わる。人は神を畏怖すべきもので、奴隷的でさえある。

この主従の関係は、受動的・命令的・他律的・強制的なものである。神との約束を破れば怒りに触れ、厳罰を破るのである。この教条主義が踏絵を踏めなかった元凶ではなかったか。

仏教では、仏と人の関係は親子のような親しい関係である。親は子にどうぞ私を踏みつけてもかまわないのだよ。遠慮はいらない、あなたが助かることの方がずっと大事なのですよ。とよるこんで踏ませる。またそう促すのが仏の教えなのである。仏教は自発的・能動的・自律的・自覚的で、そして寛容の精神を基本とし

ている。僧は、戒律を破ることができないならば捨てなさい、と破戒ではなく捨戒をすすめるだろう。信徒の命を救うのが仏者の役目なのだから。

日

日本人の感性 日本は神仏（一神教の神ではなく八百万神）混淆の時代が長かった。そして仲よくやってきた。今でも基本的にはあまり変わっていない。一神教の世界から見ればおそらく理解できないだろう。しかしこの重層信仰は日本人の感性豊かな叡知と言えなくもない。特定の宗教の枠組を超えた「普遍の真理」を感性において理解していたのである。この柔軟な感性が宗教戦争を起こさずきたのである。宗教の名のもとに命をそまつにする過激な人達が世界には多勢いる。残念なことである。仏教は、こだわらない・かたよらない・とらわれない・もつと広く・もつと大きくを基本精神とする。

浄土宗徒は己の信を念仏ひとすじと定め、余行を交えないことはもちろんであるが、他の人の信仰を認める余裕を失ってはならない。

（和順）福岡教区教化団発行より

作ってみよう精進料理

【おとなのグラタン】

{浄土宗かるな} より

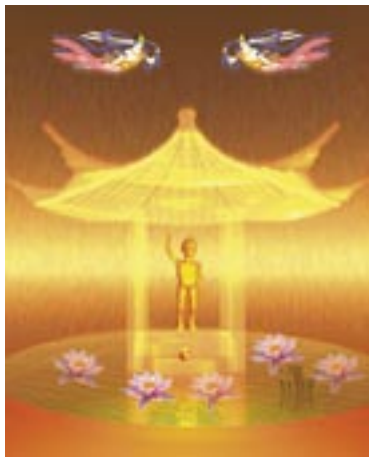


材 料（4 個分）

百合根	1/3 個	<クリーム>	
アスパラ	1 本	酒粕	大さじ 2 杯
たまねぎ	1/4 個	大和芋おろし	大さじ 4
マガリ茸	1 本	マーガリン	8 0 g
パプリカ	適量	小麦粉	少量
パン粉	適量		
松の実	適量		
なめたけ	少量		

作り方

1. ひと口大に切った野菜をマーガリンで軽く炒める。
2. クリームの材料をミキサーにかける。
3. 2.を鍋に移し、とろみがつくまで弱火で練り上げる。
4. マーガリンを塗ったグラタン皿に 1. を入れ、その上に 3. をかける。
5. パン粉、松の実を散らしてオーブン（200℃）で焼く。



花まつり

4月2日(土)

式典 10:30 行進 11:30

寺 町 千栄寺

お稚児さん募集 参加費 1名 3,000円

チャリティーバザーもあります。

久留米市佛教会主催

甘茶をかけてお祝い

四月八日はお釈迦さまのお誕生を祝う花まつり。

草花で彩った花御堂に安置された、生まれたばかりのお釈迦さまをかたどった愛らしい小像(誕生仏)に甘茶をかけてお祝いしたご経験のある人も少なくないでしょう。

これは、お釈迦さまが生まれたとき、龍が天から清浄な水を注いで産湯をつかわせたとか、龍王が誕生を祝って甘露の雨を降らせたとの伝えにちなんでのこと。沈香や白檀、奉香などのお香から作った香水をかけるのが本来であったようですが、江戸時代頃から甘茶が使われるようになったと言います。ちなみにこの甘茶、ユキノシタ科に属する茎の高さ約一メートルほどの落葉低木で、胃腸病に効き目があるとか。

日本固有種のヤマアジサイの変異種であるというのが定説となっているようです。

だるまさん

年間 5 回の法要(御忌、彼岸、施餓鬼、十夜)の法話、念佛講、14日会等に参加された方に渡しています。

100だるま以上集められた方には無条件で、お戒名に院号をお贈りします。お札に名前を書いて保管しておいて下さい。



使用済みのカードはありませんか？

使用済みのプリペイドカード(テレフォンカード、ハイウェイカードなど)がありましたら、お寺へ御持参下さい。国際協力事業団(JICA)を通じて、世界中の子供達の医薬品や医療器具などを購入するための資金を得る活動に役立てていただきます。

世界中のカード収集家に販売してその収益が当てられます。

香林山 冷智院 無量寺

機関誌 こうりん

第 38 号 平成 17 年 3 月 1 日発行

〒 830-0044 福岡県久留米市本町 8-4

TEL 0942-32-3010 FAX0942-32-2701

郵便振替口座 01750-7-16114

URL <http://www.muryoji.net>

E-mail info@muryoji.net